

平成28年度 青梅市市民提案協働事業1次審査(書類審査)審査結果

NO	テーマ	事業名称	提案団体	事業担当予定課	事業の概要	第1次審査 審査結果
1	自由	青梅市高次脳機能障害者グループ 認知訓練午後プログラム	なんてんの会	障がい者福祉課	・高次脳機能障害者を対象に、スポーツや制作活動を通し肉体的な機能改善とともにグループの特性を活かした社会訓練を行い、地域生活のステップアップを目指していく。 ・外部ヘルパーに高次機能障害者の特質や支援方法の理解・習得を推進し、ヘルパーの確保の安定化を図っていく。	通過
2	自由	身体活動を習慣化させる介護予防体操教室	特定非営利活動法人健康体操指導ワーカーズ	高齢介護課	介護予防教室を開催し、身体活動を生活の中に習慣化させ介護予防につなげていくとともに、地域のグループ活動を通じて市民の自主性を引き出し、地域の担い手になることを目指していく。	通過
3	自由	鎌倉時代から戦国時代にかけて青梅を中心に活躍した「武州青梅 三田弾正手作り甲冑隊」を活かした地域おこし	武州青梅 三田弾正手作り甲冑隊	文化課・商工観光課	三田弾正を活かした地域おこしに向け、講演会、手作り甲冑教室を開催し郷土の歴史と文化を学び郷土を愛する心を育てるとともに、梅の里再生まつり、地域イベントに参加をし地域の活性化や観光資源として観光の振興につなげていく。	通過
4	自由	障がい者スポーツ普及推進事業	障がい者スポーツクラブHIMAWARI	スポーツ推進課・障がい者福祉課	障がい者スポーツ(ボッチャ、シッティングバレーボール)の審判講習会、練習、大会を開催し、ルールを理解し、一緒に練習、また練習した成果を発揮できる場所を作っていく、障がい者・高齢者の体力維持、やりがいにつなげていくとともに障がい者スポーツの普及を図っていく。	通過
5	行政テーマ4	森林所有者・地域住民・事業者・若者を結ぶ勉強会の実施事業	特定非営利活動法人 青梅林業研究グループ	農林課	森林資源の持続的利用と放置山林の活用を目的に、実践をしている講師を招いて勉強会を開催し、林業就業者の増加、地場産業への波及を目指していく。	通過
6	行政テーマ1・2	ようこそおそき事業	おそきの学校と地域を考える会	企画政策課、農林課、都市計画課、商工観光課、住宅課、市民活動推進課	子や孫の世代が住み続けたいと思える小曾木地区を目指し事業を開催していく。 ①おそきDE恋活(れんかつ)プロジェクト(企画政策課) ②女性活躍の市内への情報発信(市民活動推進課) ③おそきDEプチ田舎暮らし体験(農林課、都市計画課) ④ハイキングマップの作成(商工観光課) ⑤空家バンク充実事業(住宅課) ⑥地域住民アンケート(市民活動推進課)	通過

自由提案…市民活動団体が市と協働で実施したい事業について、自由な発想で提案するもの

行政テーマ提案…市が設定した次の3つのテーマについて、事業を提案するもの

1 「若者の出会いの場の設定事業」

若年世代を対象とした出会いの場を設定することにより、出会いの場の提供と同時にまちの賑わい創出に資するものとする事業提案

2 「女性が活躍できる環境づくり」

女性が身近な生活環境の中で持てる力を存分に発揮できるよう、個々の趣味や特技を仕事や地域活動に生かしていくためのきっかけづくりや場づくりの事業提案

3 「青梅ならではのオリンピック・パラリンピック推進事業」

2020年の東京オリンピック・パラリンピックの開催に向けて、青梅ならではの

4 「山林資源活性化に向けた林業就業者創出のしくみづくり支援事業」

森林空間での多彩な体験や若者層や都市住民との交流など、「生きた森」を知り、林業への理解や地域の活性化に向けた多様な事業提案